

船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第70号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成21年3月5日 03時53分ごろ	
発生場所	島根県松江市 多古鼻 ^{たごほな} 灯台から真方位037° 7.3海里付近 (概位 北緯35° 42.0′ 東経133° 10.7′)	
事故等調査の経過	平成21年3月6日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等</p> <p>A 油送船 しんみち丸、3,785トン 136822、英和運輸株式会社 昇和海運株式会社</p> <p>B 漁船^{こうりき} 幸力丸、48トン 129148、個人所有</p>	
乗組員等に関する情報	<p>A 一等航海士 三級海技士（航海）</p> <p>B 甲板員 甲板部航海当直部員、年齢 29歳、経験年数 船員として約12年11月、幸力丸に乗船して約2年11月</p>	
死傷者等	なし	
損傷	<p>A 左舷側中央ハンドレール曲損、左舷側外板凹損及び擦過傷</p> <p>B 球状船首部脱落</p>	
事故等の経過	A船は、ガソリン約2,800kl、灯油約1,180kl、軽油約1,900klを積載し、金沢港に向けて東進中、B船は、島根県出雲日御碕 ^{いずもひのみさき} 沖の漁場へ向けて西進中、平成21年3月5日03時53分ごろ、多古鼻北東沖においてA船の左舷中央部とB船の船首とが衝突した。	
気象・海象	<p>気象：天候 晴れ、風 なし</p> <p>海象：潮汐 上げ潮の初期</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>A船は、B船と左舷対左舷で無難に通過する態勢で東進中、B船がA船の前路に向けて急に左転したが、警告信号を行わなかった可能性があると考えられる。</p> <p>B船は、A船と左舷対左舷で無難に通過する態勢で西進中、適切な見張りを行わず、A船の前路に向けて急に左転した可能性があると考えられる。</p>
原因	本事故は、夜間、多古鼻北東沖において、A船が東進中、B船が西進中、A船がB船に対して警告信号を行わず、また、B船が適切な見張りを行わなかったため、両船が衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	